

— 学 会 録 事 —

1. 日本藻類学会第14回大会

1990年3月29日・30日の両日、神戸大学教養部F棟において、第14回大会を開催した。大会会長は坪由宏氏（神戸大）で、参加者は132名であった。講演は55題の一般講演（うち展示4題）があった。

大会第1日目に同会場において総会を開催し、引続き同大学生協 LANS BOX で約2時間にわたって懇親会を開催した。懇親会は松田吉弘氏（神戸大・理）の司会、加藤英男氏（都立大・牧野標本館）の乾杯の音頭で始まり、盛会裡に終了した。本大会は、近年になく多くの若手の顔がみられ、今後の日本藻類学会の発展をかいま見る大会であった。神戸大学の教官諸氏および学生諸君、ならびに神戸女学院大学の瀬戸良三氏および学生諸君には大会運営にあたっていろいろご協力頂き、厚く御礼申し上げる。

懇親会参加者

秋岡英承, 秋山 優, 鯉坂哲朗, 新井章吾, 有賀祐勝, 飯田高明, 飯間雅文, 石川依久子, 石田健一郎, 出井雅彦, 伊藤裕之, 井上 勲, 榎本幸人, 恵良田真美, 大石英明, 大沢啓志, 大野正夫, 大葉英雄, 大森長朗, 小國昭信, Christine A. Orosco, 高 坤山, 笠井文絵, 加崎英男, 片山舒康, 加藤辰巳, 神谷充伸, 香村真徳, 川井浩史, 川口栄男, 川嶋昭二, 木村憲司, 北山太樹, 喜田和四郎, 工藤利彦, 倉島 彰, 国枝昌代, 熊野 茂, 栗原美香, 桑野和可, 小亀一弘, Patricia L. G. Kodaka, 小林艶子, 小林 弘, 斉藤昭二, 斉藤 譲, 斉藤宗勝, 坂元忠明, 佐藤弘典, 清水 晃, 申 宗岩, 瀬戸良三, 善家俊二, 高村典子, 高橋永治, 竹下俊治, 建 武, 館脇正和, 田中次郎, 千原光雄, Roy T. Tsuda, 坪 由宏, 筒井 功, 土井考爾, 中司鋼作, 長島秀行, 鍋島靖信, 野崎久義, 能登谷正浩, 野呂忠秀, 島山典子, 原 慶明, 半田信司, 福田育二郎, 福島 博, 藤田大介, 堀 輝三, 堀口健雄, 本田大輔, 前川行幸, 正置富太郎, 増田道夫, 松田吉弘, 松本正喜, 真山茂樹, 水野 真, 御園生拓, 峯 一朗, 村瀬 昇, 明楽秀作, 李 甲淑, 山岸高旺, 矢部和夫, 山田家正, 山本虎夫, 横浜康継, 吉田啓正, 吉田忠生, 渡辺 信, 渡辺雅博, 渡辺真之, 渡辺里香, 綿貫和彦

2. 編集委員会・評議員会

第14回大会の前日、3月28日に神戸大学教養部会議

室において編集委員会（14:00～15:30）および評議員会（15:30～19:30）を開催し、1990年度総会に提出する報告事項・議題などの審議を行った。報告事項・議題については総会の項を参照されたい。

編集委員会出席者：有賀祐勝編集長、能登谷正浩編集幹事、田中次郎、堀 輝三編集実行委員、榎本幸人、奥田武男、館脇正和、吉田忠生、渡辺 信の各編集委員、小林 弘会長および片山舒康、真山茂樹各幹事。評議員会出席者：小林 弘会長、秋山 優、鯉坂哲朗、有賀祐勝（編集委員長を兼任）、岩崎英雄、大森長朗、奥山武男、館脇正和、坪 由宏、原 慶明、増田道夫、横浜康継、渡辺 信の各評議員、片山舒康、真山茂樹各幹事。

3. 1990年度総会

1990年3月29日（大会第1日目）の講演終了後、神戸大学教養部において総会を開催した。小林 弘会長の挨拶に続いて、秋山 優氏を議長に選出して議事に入った。

1. 報告事項

1. 庶務関係

(1)会員状況（1990年3月現在）：名誉会員3名、普通会员547名、学生会員45名、団体会員24名、賛助会員11名、外国会員90名、講読99件、寄贈・交換27件。(2)平成元年度文部省科学研究費刊行助成金「研究成果公開促進費」交付額は930千円で、責任頁は300頁である。なお、平成2年度分として補助要求額2,054千円、責任頁320頁を申請した。(3)1990年1月から学会の業務を中西印刷㈱に委託している。これと共に、東京学芸大学にあった学会事務局を京都市上京区下立売通小川東入に移転した。東京学芸大学の方は学会本部と称する。(4)1989年度秋季シンポジウムを1989年9月26日に東北大学教養部で開催した。これに先立ち工場見学を実施した（藻類37巻4号参照）。(5)第14回大会後（3月30日～4月2日）にワークショップ（海藻採集会、講師：吉田忠生氏、増田道夫氏、鯉坂哲朗氏、大葉英雄氏）を神戸大学理学部附属臨海実験所で実施する。(6)1991年に実施される日本学術会議第15期会員選出のために、学術研究団体登録を6月末までに行う。

2. 会計関係

(1)12月31日現在の平成元年度の会費納入率は、普通会员89%、学生会員80%、賛助会員82%、団体会員

100%, 外国会員47%である。(2)1989年度一般会計と同山田幸男博士記念事業基金特別会計の決算報告は、1990年3月5日、岡崎恵視(東京学芸大学)、加藤季夫(國學院大学)の両会計監事により適正であると承認された。

3. 編集関係

(1)1989年度に発行した「藻類」第37巻第1～4号は、総頁数332頁、掲載論文数33編、短報7編、総説1編、その他21編、広告12頁であった。頁当りの平均経費は11,402円であった。掲載論文の超過頁は12頁で、短報で超過するものが多かった。(2)1990年3月10日に発行した第38巻第1号は、掲載論文数7編、短報4編、計報、第14回大会講演要旨などを含めて104頁であった。(3)論文などの開始頁を奇数頁に統一できなかったが、第38巻から実施する。(4)1990年3月27日現在の投稿論文数は30編である。(5)今回から大会講演要旨を各演者にワープロで作成してもらった。印刷までの時間が短縮できた。

II. 審議事項

1. 庶務関係

以下のことが審議され、承認された。(1)本年度秋季シンポジウムを日本植物学会第55回大会の前日(10月1日)に、静岡市で開催する。世話人は静岡県の会員をお願いする。(2)日本藻類学会第15回大会は1991年3月27日・28日に香村真徳氏(琉球大学)を世話人として沖縄で開催する。また、3月29日・30日にワークショップを行う。(3)日本藻類学会賞を設けるためと寄付金の受け入れのために会則を改正する。なお、実施は1992年度からとする。

2. 会計関係

(1)1989年度一般会計決算報告及び同監査報告は表-1のとおり承認された。(2)1989年度山田幸男博士記念事業基金特別会計の決算報告及び同監査報告は表-2のとおり承認された。(3)1990年度一般会計予算は表-3のように可決承認された。

3. 編集関係

以下のことが審議され、承認された。(1)これまで“表

紙無し”の別刷についていた白表紙を第38巻から廃止する。(2)別刷代金を送料・手数料込みの金額に改定する。但し、無料の別刷(50部)の送料は学会が負担する。(3)論文中の欧文人名のsmallキャピタルは第39巻から廃止する。これと関連して第38巻第2号の投稿案内から改訂する。

4. その他

(1)会長から第1回韓日藻類学シンポジウムが、昨年11月22日～24日にソウル市で盛大に開催されたとの報告があった。第2回は1991年に日本で開催される予定で、学会の準主催扱いの行事としたいとの説明があった。

4. 日本藻類学会海藻採集会(第5回ワークショップ)報告

1990年3月30日(金)日本藻類学会第14回大会終了後、神戸大学理学部附属臨海実験所(兵庫県津名郡淡路町)に移動して、3月31日(土)～4月2日(月)に海藻採集会を開催した。吉田忠生氏(北大・理)、増田道夫氏(北大・理)、鯉坂哲朗氏(京大・農)、大葉英雄氏(東水大)を講師に、下記の15名が参加した。3月31日は瀬戸内海東部の家島群島、上島、松島において、4月1日は淡路島南部の由良生石海岸において、4月2日は備讃瀬戸、女木島において磯採集、潜水調査を行い、このあいだ採集品の整理・観察・同定と標本作成などを行った。なお、採集会の内容の詳細は、Christine A. Orosco 女史(高知大・海洋生物センター)の参加記(次号掲載予定)を参照されたい。

参加者:鯉坂哲朗(京大・農)、新井章吾(海藻研究所)、飯間雅文(長崎大・水産)、榎本幸人(神戸大・理)、Christine A. Orosco(高知大・海洋生物センター)、大葉英雄(東水大)、神谷充伸(筑波大・生物)、Patricia L. G. Kodaka(東北大・農)、田中次郎(国立科学博物館・植物)、筒井功(高知大・海洋生物センター)、野呂忠秀(鹿児島大・水産)、本多大輔(筑波大・生物)、前川行幸(三重大・生物資源)、増田道夫(北大・理)、吉田忠生(北大・理)

表-1 1989年度 一般会計決算報告 (89.1.1-89.12.31)

日本藻類学会

収入の部 (円)		支出の部 (円)	
会費	4,738,568	印刷費	4,507,868
普通会員	3,650,000	印刷代	3,785,486
学生会員	196,500	別刷代	722,382
外国会員	369,668	編集費	340,910
団体会員	302,400	英文校閲料	100,000
賛助会員	220,000	編集補助費	50,000
販売	712,760	通信連絡費	190,910
定期購読	483,600	会誌発送費	247,002
バックナンバー*	229,160	庶務費	713,037
別刷代	515,951	事務用品費	52,186
超過頁負担金	144,000	会議費	54,440
広告代	180,000	通信・印刷費	106,248
受取利息	7,876	事務整理補助費	8,000
プログラム代	26,200	幹事旅費補助	53,000
文部省刊行助成金	930,000	幹事手当	160,000
雑収入	20,151	諸雑費	279,163
		学会センター業務委託費	763,122
		第13回大会補助費	120,000
		秋季シンポジウム会場費	50,000
小計	7,275,506	小計	6,741,939
前年度繰越金	4,414,057	次年度繰越金	4,947,624
合計	11,689,563	合計	11,689,563

* 学会事務センターが手数料を取るもので、学会にはそれを差し引いた金額が入金報告されるもの。1989年度の手数料の合計は834,440円であった。

貸借対照表 (89.12.31 現在)

借方 (円)		貸方 (円)	
普通預金 (山梨中央銀)	4,990,963	未払金	1,433,787
普通預金 (住友銀)	24,691	前受会費	135,000
学会センター預け金	464,012	前期繰越金	4,414,057
郵便振替貯金	348,134	当期剰余金	533,567
小口現金	2,384		
未収金	686,227	次期繰越金	4,947,624
合計	6,516,411	合計	6,516,411

1990年3月5日

本会計決算報告は適正である事を認める。
1990年3月5日

日本藻類学会会長 小林 弘 ㊟
日本藻類学会会計幹事 真山 茂樹 ㊟

日本藻類学会会計監事 岡崎 恵視 ㊟
日本藻類学会会計監事 加藤 季夫 ㊟

表-2 1989年度山田幸男博士記念事業特別基金会計決算 (89.1.1-89.12.31)

日本藻類学会

収 入 の 部 (円)		支 出 の 部 (円)	
受取利息	40,333		0
小 計	40,333	小 計	0
前年度繰越金	1,961,834	次年度繰越金	2,002,167
合 計	2,002,167	合 計	2,002,167

貸借対照表 (89.12.31現在)

借 方 (円)		貸 方 (円)	
定期預金 (住友銀行)	1,900,000	前期繰越金	1,961,834
普通預金 (住友銀行)	102,167	当期剰余金	40,333
		次期繰越金	2,002,167
合 計	2,002,167	合 計	2,002,167

1990年3月5日

日本藻類学会会長 小林 弘 ㊟

日本藻類学会会計幹事 真山 茂樹 ㊟

本会計決算報告は適正である事を認める。

1990年3月5日

日本藻類学会会計監事 岡崎 恵視 ㊟

日本藻類学会会計監事 加藤 季夫 ㊟

表-3 1990年度 一般会計予算

日本藻類学会

収 入 の 部 (円)		支 出 の 部 (円)	
会 費	4,884,000	印 刷 費	4,533,000
普通会員 (492)	3,444,000	印 刷 代	3,810,000
学生会員 (41)	205,000	別 刷 代	723,000
外国会員 (81)	567,000	編 集 費	407,000
団体会員 (39)	468,000	事務用品費	35,000
賛助会員 (10)	200,000	英文校閲料	100,000
販 売	978,000	通信連絡費	222,000
定期購読 (69)	828,000	編集補助費	50,000
バックナンバー	150,000	会誌発送費	270,000
別 刷 代	600,000	庶 務 費	804,000
超過頁負担金	200,000	事務用品費	30,000
広 告 代	180,000	会 議 費	60,000
受 取 利 息	10,000	通信・印刷費	351,000
プログラム代	30,000	事務整理補助費	60,000
文部省刊行助成金	930,000	幹事旅費補助	53,000
雑 収 入	20,000	幹事手当	160,000
		諸 雑 費	100,000
		学会業務委託費*	1,440,000
		第14回大会補助費	120,000
		秋季シンポジウム会場費	50,000
小 計	7,832,000	小 計	7,634,000
前年度繰越金	4,947,624	予 備 費	5,145,624
合 計	12,779,624	合 計	12,779,624

* 1990年度の学会事務委託費、学会員1人につき2,000円（1990年3月における会員数720名）として契約された。

表-4 日本藻類学会第14回大会会計報告

日本藻類学会大会準備委員会

収 入 の 部 (円)		支 出 の 部 (円)	
大会参加費		プログラム代	33,750
予約 (93名)	227,500	懇親会費	403,500
当日 (41名)	99,500	通信費	5,682
懇親会費		アルバイト代・謝金	195,000
予約 (89名)	267,000	諸雑費	146,818
当日 (22名)	66,000	学会返還金	250
学会補助金	120,000		
寄付金	5,000		
合 計	785,000	合 計	785,000

1990年4月4日

第14回大会会計幹事 松田吉弘 ㊞

— 会 員 移 動 —
新 人 会

住 所 変 更

退 会

高杉新弥（北海道），福原英司（北海道），吉田嵩雄（東京都），渡辺輝男（千葉県），瀬古準之助（三重県），中谷 栄（石川県），井鷲裕司（京都府），杉山宏之（大阪府），宮津京子（島根県），古屋克子（広島県），CHUNG YIH KUO (TAIWAN R.O.C.), SUSAN H. BRAWLEY (U.S.A).